



## 目次

巻頭言	P.1
院外活動報告	P.2~3
知って得する糖尿病の話	P.4

## 「お名前をおっしゃってください」

病院を受診すると、あらゆる場面で名前を何回も聞かれます。

受付したとき、診察室に入るとき、検査のとき、採血や注射のとき、会計するとき、お薬をもらうときなどなど。以前の医療現場では、医療者が「〇〇さん」と呼びかけ患者さんが「ハイ」と返事をする方法で患者さんを確認していました。

「〇〇さん」と呼ばれて立ち上がったけど違う人だった…なんて経験はありませんか？ 副院長 高木 誠次  
たくさんの人で混雑している待合室で早く帰りたいなんて思っていると、違う名前でも自分の名前に聞こえたり、同じ名前や似た名前の方が実際に隣にいたりすることもあります。

でも医療現場で患者さんの間違いなんてあってはならないことですよね。患者さんの取り違えを防ぐためには「医療者が患者さんにフルネームをたずね、患者さんにフルネームを名乗っていただき患者確認をする」ことが推奨されています。自分の名前や誕生日を声に出して言うことなど普段はあまりありません。

(さっき看護師に聞かれたのに今度はレントゲン検査の人…)

(入院しているから顔くらいわかるでしょ…)

(何回も何回も聞かれてわずらわしい…)

私も受診したときそう思いました。でも、みなさんに安全な医療を提供するためご協力をお願いします。カルテが違って…薬をもらったけど違う人のだった…なんてあってはいけません。

上記のような取り組みを行っているのが医療安全管理室です。みなさんに病院で安心して医療を受けることができるように取り組んでいます。具体的には間違いやミスが起こる可能性がないか手順やマニュアルの見直しをしています。ミスが起こった際にどうして起こったのかどうしたら防ぐことができたのかを考え対策を立てています。また病院の中を見回りして安全な環境であるかを確認しています。

安全な医療を提供するためには医療従事者だけでなく患者さんやご家族の皆様にも協力していただくことが重要と考えています。細心の対策は講じていますが、不確実な要素の多い医療の現場では私たちの注意だけでは限界があります。みなさんにも医療安全の活動を理解いただき、安心できる環境を作るためご協力をお願い申し上げます。



副院長 高木 誠次



確認のため、フルネームでお名前をおっしゃってください。



くつみ けいじです。



# 目指せ！Tokyo 2020

## パラアスリートの挑戦



パラカヌー日本代表選手団

パラカヌーワールドカップ ハンガリー・セグドにて

辰己博実選手



リオパラ銅メダリスト

カイオ選手と仲間を誓い合う



ならだて かつひろ

著者： 檜館 強拓

JA北海道厚生連 倶知安厚生病院  
理学療法士

JPSA障がい者スポーツトレーナー  
日本障がい者カヌー協会トレーナー  
辰己博実 専属トレーナー  
倶知安ミニバス少年団女子コーチ  
ニセコクラシックPHYSIO責任者

ここ倶知安町にTOKYO2020パラリンピック出場を目指しているパラアスリートがいるのをご存知ですか？※パラ=Para 本来は両足麻痺の事を指す言葉 パラスポーツ=障がい者スポーツ

- 彼の名前は**辰己博実** (40) パラカヌー200m スプリント競技の 日本最速記録保持者 並びに アジアチャンピオンです！
- 国内外の大会毎に記録を更新し続けており
- 日本代表として海外の強豪選手と戦っています！
- 今後の予定
  - 2018年8月 パラカヌー世界選手権 (ポルトガル)
  - 2018年10月 パラカヌーアジア選手権 (ウズベキスタン)
  - 2019年夏 世界選手権 (ハンガリー) **TOKYO2020最終予選**
- 夢を現実に！応援をよろしくお願いします！



辰己博実選手のトレーナーとして活動をはじめ約3年が経過しました。これまでの経緯をまとめましたので是非お読みになってください。

町内で見かけた際にはお気軽に声をかけてくださいね！

辰己博実選手の応援サイト  
クラウドファンディング

Readyfor

「カヌーの辰己選手がパラリンピックで活躍できるよう応援したい」

<https://readyfor.jp/projects/go-to-riodejaneiro-paralympics>

上記サイトの「新着情報」で大会の記録等を随時更新しています。是非みてくださーいね！

・写真左上：2015年当時は借艇でレースをしていたが、規定の変更により自艇を購入せねばならなくなった。インターネットの募金サイト「Readyfor」で目標金額を達成、全国の皆さんの支援のもとパラカヌー艇を購入する事が出来た。写真は2016年3月パラカヌー納品時のもの

・写真左中：2018年3月 香川県坂出市府中湖カヌー競技場 海外派遣選考会で日本代表枠を獲得 写真左より 北海道パラカヌー協会長 城田氏 辰己選手 著者

・写真左下：パラカヌー200m競技は2種類あり、K（カヤック）とV（ヴァー）に分類される。写真はV（ヴァー）アマという補助艇が着いている。辰己選手はV種目でアジアチャンピオンに輝いている。

・写真右：2018年5月 ハンガリー・セゲド ワールドカップ パラカヌーは選手の身体機能・競技能力によってクラス分けされており、辰己選手は最も競技レベルの高いKL3クラスに所属することになった。※L=Leg 下肢（脚）

# 知って得する糖尿病のお話し

糖尿病を知る二週間がやってきます

期間は、**2018.9.3～9.14**

場所は、**売店前ホール**

火曜日と水曜日の正午より30分程度

下記スタッフが常駐しますので

(薬剤師や臨床検査技師などの糖尿病関連スタッフ)

ご質問・ご相談お待ちしております



糖尿病の

情報サイトです。  
スマホからアクセスできます

あなたとあなたの大切な人のために

Keep your **A1c below 7%**

<7%  
熊本宣言2013



第59回 日本糖尿病学会 年次学術集会 **熊本宣言 2013**

日本糖尿病学会プレスリリースより

2018年(平成30年) 9月 September

日	月	火	水	木	金	土
26						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6

**糖尿病を知る二週間**

職員常駐日 正午より30分間

職員常駐日 正午より30分間

二千万人とも言われる糖尿病とその予備軍、もはや国民病といっても過言ではありません。糖尿病の予防や糖尿病の悪化を防ぐには正しい知識が必要です。

奇数月に二週間

糖尿病の情報を掲示します。みなさん一緒に勉強しませんか。売店前でお待ちしております。



倶知安厚生病院

北海道虻田郡倶知安町北4条東1丁目2番地

電話：0136-22-1141

FAX：0136-21-4388

<http://www.dou-kouseiren.com/byouin/kutchan/>

JA北海道厚生連  
北海道厚生農業協同組合連合会